

2019年3月20日

## 東京2020パラリンピック マラソン代表推薦選手選考規定

認定特定非営利活動法人 日本ブラインドマラソン協会

### 1. 推薦資格及び前提条件

- 1) 日本ブラインドマラソン協会(以下、JBMA)の会員であり、国際パラリンピック委員会(以下、IPC)の選手登録を行っていること。
- 2) JBMA 代表選手・日本代表選手として、自覚と規律ある行動がとれる選手であること。
- 3) 国際クラスステイタス「C (Confirmed)」又は「R (Review) +Year (2021以降)」を取得していること。
- 4) 有効期間(2018年10月1日~2020年2月2日)内に、IPC公認記録において2019年10月にWorld Para Athletics(以下、WPA)から発表される参加標準記録(High Performance Standard)を突破すること。なお、WPAが設定する有効期間は2020年8月2日までとなっているが、代表選手推薦のスケジュールを勘案し、JBMAでは上記有効期間を設定する。
- 5) 原則として2018・2019北海道マラソンの何れかを完走し、暑熱下のレース適性があること。

### 2. 派遣団体及び派遣枠

- 1) パラリンピックの派遣枠は、派遣団体である日本パラリンピック委員会(以下、JPC)によって決定される。
- 2) JBMAは推薦資格を有している選手の中から、JPCの示す派遣枠内の選手を推薦する。
- 3) したがって、JPCによる派遣枠が決定されなければ、正式には選手の推薦はできないが、派遣枠が男女それぞれ3枠提示されることを前提に、代表選手の選考基準を定める。

### 3. 実施種目

- 1) 男子 T12 マラソン (対象クラス T12、T11)
- 2) 女子 T12 マラソン (対象クラス T12、T11)

### 4. 選考基準

推薦資格及び前提条件を満たし、次の5項~9項の規定により、本大会でのメダル獲得または、入賞が期待できる選手を選考する。

### 5. 参加標準記録

東京2020パラリンピック参加標準記録

Minimum Entry Standard (MES) 男子：3時間00分00秒 女子：3時間35分00秒

High Performance Standard (HPS) 2019年10月発表予定

(参考/リオ2016パラリンピック参加標準記録 男子：2時間42分00秒 女子：3時間27分00秒)

## 6. 選考大会

|       |                       |             |
|-------|-----------------------|-------------|
| 選考大会  | 1) 2019 WPA マラソン世界選手権 | 2019年4月28日  |
|       | 2) 2019 北海道マラソン       | 2019年8月25日  |
|       | 3) 第69回別府大分毎日マラソン     | 2020年2月2日   |
| 準選考大会 | 4) 第50回防府読売マラソン       | 2019年12月15日 |

## 7. 選考の優先順位

1) 選考大会1)～3)において下記に該当する選手をA推薦候補とする。

但し、次の順で推薦順位を決定する。

|      |                                |
|------|--------------------------------|
| 推薦1位 | 選考大会1)において日本人最上位かつ4位までに入賞(枠獲得) |
| 推薦2位 | 選考大会2)において推薦1位を除く日本人最上位        |
| 推薦3位 | 選考大会3)において推薦1位、2位を除く日本人最上位     |

2) 1)においてA推薦候補が3名に満たない場合、A推薦候補選手を除いた各レースの順位に応じて以下のポイントを与え、総合合計ポイントにより順位を決定する。

| 大会名            | ポイント |    |    | 備考    |
|----------------|------|----|----|-------|
|                | 1位   | 2位 | 3位 |       |
| 2019 北海道マラソン   | 3    | 2  | 1  | 選考大会  |
| 第50回防府読売マラソン   | 2    | 1  | —  | 準選考大会 |
| 第69回別府大分毎日マラソン | 3    | 2  | 1  | 選考大会  |

3) 2)の合計ポイントが同点の場合、選考大会1)～3)及び準選考大会4)の記録上位者を優先する。

## 8. トラック種目からの参加について

日本パラ陸上競技連盟からトラック種目の代表として選考された代表選手がマラソン種目に参加する場合の基準は次のとおりとする。

1) Minimum Entry Standard を突破していること。

## 9. 参加枠の獲得

参加枠の獲得大会は

- 1) 2019年4月 2019 WPA マラソン世界選手権
- 2) 2020年4月 WPA Marathon World Cup

以上2大会となる。

## 10. 選考手順及び日程

1) 上記選考規定に則して、全選考対象大会終了後に、JBMAの理事会が承認した選考委員会においてJBMAとしての推薦選手、及び推薦順位を内定する。

2) JPCの派遣枠決定後に、JBMAの理事会において、代表選手団(選手、伴走者及び役員)を選考・承認する。

以上